

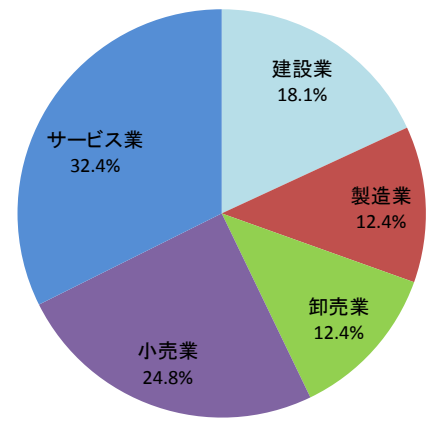
# 弘前地域企業短期景況観測調査

〈弘前さくらまつり商況調査〉  
〈東日本大震災影響調査〉

# 結果報告

## ■調査概要

- 調査対象企業：議員、部会役員、小規模企業振興委員、旅館・ホテル組合役員、石油卸売業者の各企業、弘前さくらまつり（弘前公園）への出店業者
- 調査対象期間：弘前さくらまつり商況調査 平成23年4月23日～5月8日  
東日本大震災影響調査 平成23年3月11日～5月11日
- 調査時期、方法：調査票発送（FAX）平成23年5月11日  
調査票回収締め切り（FAX）平成23年5月25日
- 回答率：50%（回答企業数105企業／調査企業数210企業）
- 回答企業の業種割合：（右の円グラフをご参照ください。）



## 【調査結果のポイント】

平成23年度 弘前さくらまつり期間中の弘前地域の景況動向は、まつり期間前半（4/23～4/30）は、東日本大震災による交通インフラやサプライチェーンの寸断、物流の停滞、宴会・旅行等の自粛傾向や風評等の悪影響を大きなマイナス要因として観光関連産業を中心に全産業で低調に推移しましたが、まつり期間後半（5/1～5/8）は自粛傾向の緩和や交通インフラの復旧等を好材料として盛り返しました。

最終的には、前半の低調を後半で取り戻すまでには至らず、会期全般を通じて好調であった昨年と比較すると、今年の弘前さくらまつり期間中の弘前地域の景況動向は低調に推移しました。

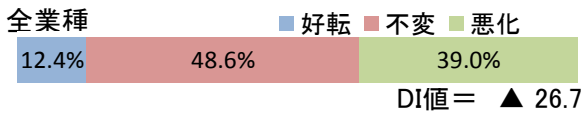
今後の見通しについては、東日本大震災からの復興への官民一体となった対策が具現化していくにつれて、夏場（7月～9月期）以後には景況が震災前のレベルまで回復すると判断する企業が、当面（約1年以上）の時間を要すると判断している企業を上回っており、今後の迅速かつ確な被災地への復興対策や支援、更には全体的な経済・金融対策を要望する意見が散見されました。

## ■弘前さくらまつり商況調査

### 今年の「弘前さくらまつり」の期間中（4/23～5/8・16日間）の業況と去年同期を比較

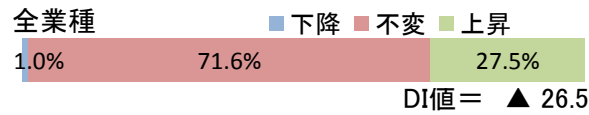
※表中DI (Diffusion Index)値とは、（増加・好転など「良い」の回答割合）－（減少・悪化など「悪い」の回答割合）で計算される景況判断指数です。

#### ・「売上」について



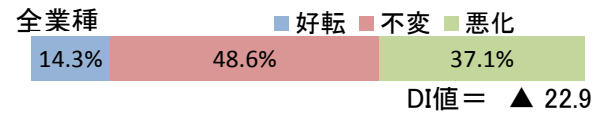
（業種別）	好転	不変	悪化	DI値
建設業	6.3%	62.5%	31.3%	▲ 25.0
製造業	9.1%	54.5%	36.4%	▲ 27.3
卸売業	8.3%	66.7%	25.0%	▲ 16.7
小売業	26.9%	42.3%	30.8%	▲ 3.8
サービス業	7.5%	40.0%	52.5%	▲ 45.0

#### ・「仕入単価」について



（業種別）	下降	不変	上昇	DI値
建設業	0.0%	56.3%	43.8%	▲ 43.8
製造業	0.0%	81.8%	18.2%	▲ 18.2
卸売業	0.0%	90.9%	9.1%	▲ 9.1
小売業	0.0%	88.5%	11.5%	▲ 11.5
サービス業	2.6%	57.9%	39.5%	▲ 36.8

#### ・「自社景況」について

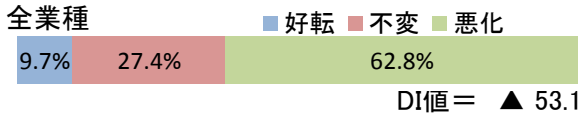


（業種別）	好転	不変	悪化	DI値
建設業	0.0%	75.0%	25.0%	▲ 25.0
製造業	9.1%	45.5%	45.5%	▲ 36.4
卸売業	16.7%	50.0%	33.3%	▲ 16.7
小売業	26.9%	42.3%	30.8%	▲ 3.8
サービス業	12.5%	42.5%	45.0%	▲ 32.5

## ■東日本大震災後2ヶ月間に関する景況調査

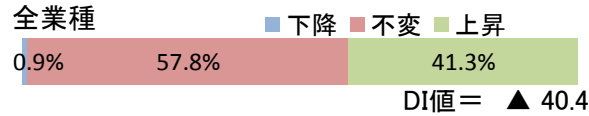
### 東日本大震災から2ヶ月間を経て、この期間（3/11～5/11）の業況と去年同期を比較

#### ・「売上」について



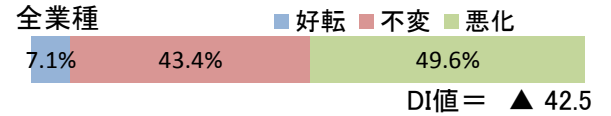
（業種別）	好転	不変	悪化	DI値
建設業	5.3%	36.8%	57.9%	▲ 52.6
製造業	23.1%	15.4%	61.5%	▲ 38.5
卸売業	15.4%	23.1%	61.5%	▲ 46.2
小売業	15.4%	23.1%	61.5%	▲ 46.2
サービス業	2.4%	31.0%	66.7%	▲ 64.3

#### ・「仕入単価」について



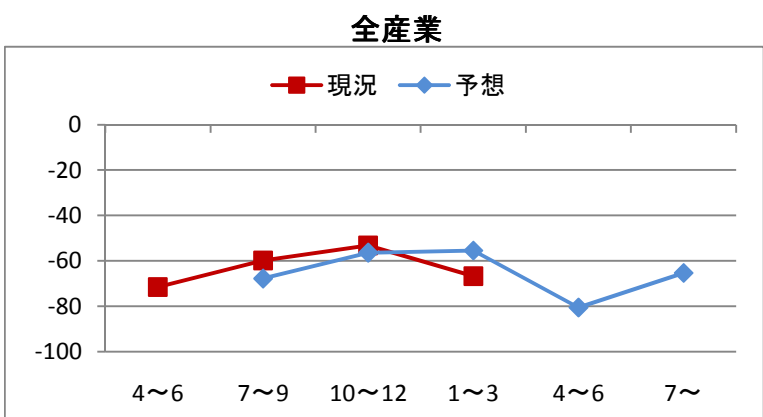
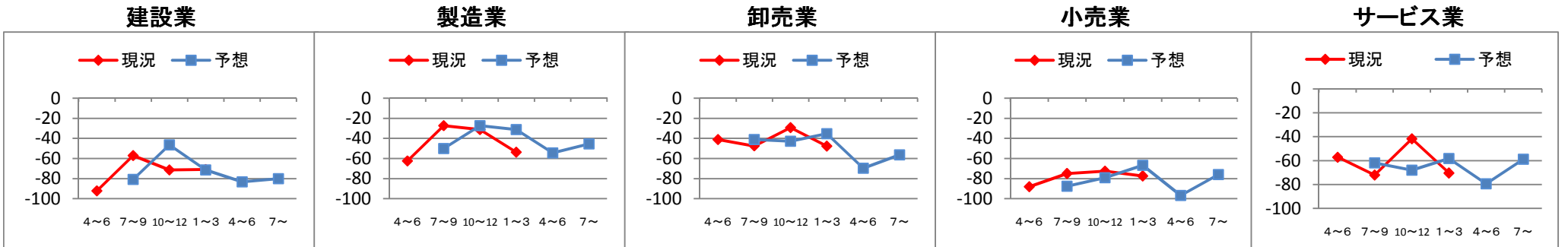
（業種別）	下降	不変	上昇	DI値
建設業	0.0%	27.8%	72.2%	▲ 72.2
製造業	0.0%	50.0%	50.0%	▲ 50.0
卸売業	7.7%	61.5%	30.8%	▲ 23.1
小売業	0.0%	84.6%	15.4%	▲ 15.4
サービス業	0.0%	55.0%	45.0%	▲ 45.0

#### ・「自社景況」について



（業種別）	好転	不変	悪化	DI値
建設業	0.0%	47.4%	52.6%	▲ 52.6
製造業	23.1%	30.8%	46.2%	▲ 23.1
卸売業	15.4%	30.8%	53.8%	▲ 38.5
小売業	3.8%	57.7%	38.5%	▲ 34.6
サービス業	4.8%	40.5%	54.8%	▲ 50.0

## ■業種別業界景況推移



## 【平成22・23年度の弘前さくらまつり概況比較】

		平成23年		平成22年	
弘前さくらまつり期間来場者数	前半(※1)	44万人	201万人	77万人	261万人
	後半(※1)	157万人		184万人	
有料入場者数	入場者数	180,073人		259,040人	
物産販売動向(※2)		前年比 約68%		前年比約112%	

※1 前半：4/23～4/30 後半5/1～5/8(H23)、～5/9(H22)

※2 弘前市物産協会（物産館、さくらはうす、武徳殿休憩所、弘前駅自由通路観光物産展）の販売状況

調査データにつきましては、当所ホームページ (<http://www.hcci.or.jp>) > 調査研究 > 調査刊行物からダウンロードいただけます。

本件担当：弘前商工会議所 情報調査課 TEL 0172-33-4111 FAX 0172-35-1877